

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第194号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年3月13日 15時10分ごろ	
発生場所	阪神港堺泉北区	
事故等調査の経過	平成21年7月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 油送船 第十五霧島丸、2,966トン 135397、株式会社霧島海運商会 B 油送船 京阪丸、196トン 135136、東英海運株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、不詳 B 船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A 右舷船尾ペイント剥離 B 船首擦過傷	
事故等の経過	B船は、船長ほか3名が乗り組み、阪神港堺泉北区において着岸作業中、平成21年3月13日15時10分ごろ、その船首部と着岸中のA船の右舷船尾付近とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 雨、風向 西、風力 7、視界 良好 海象：波高 約0.7m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり B船は、強風を受けた際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、阪神港堺泉北区において、A船が着岸中、B船が着岸作業中、B船が強風を受けた際、操船を適切に行わなかったため、A船と衝突したことにより発生した可能性が考えられる。	